

令和4年10月26日

産山学園保護者様

産山村立産山学園  
校長 今村 貴文

令和4年度学校評価アンケート（1学期）集計結果と考察について

錦秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと拝察いたします。

さて、1学期に実施しました学校評価アンケートでは、保護者の皆様からたくさんのご回答をいただき、誠にありがとうございました。

実施させていただいたアンケート結果と考察についてお知らせいたします。

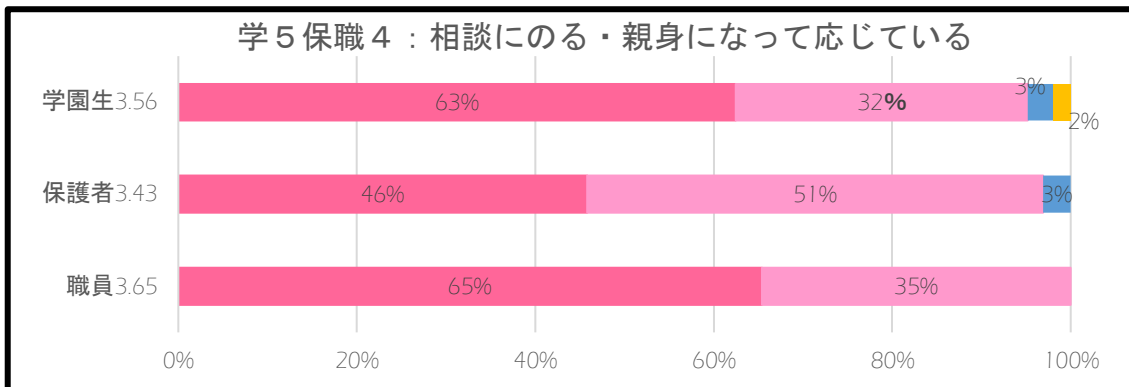
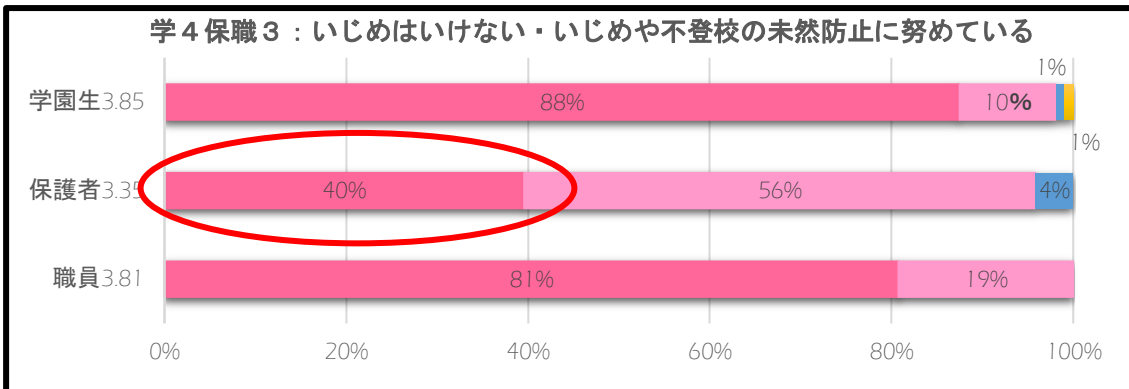
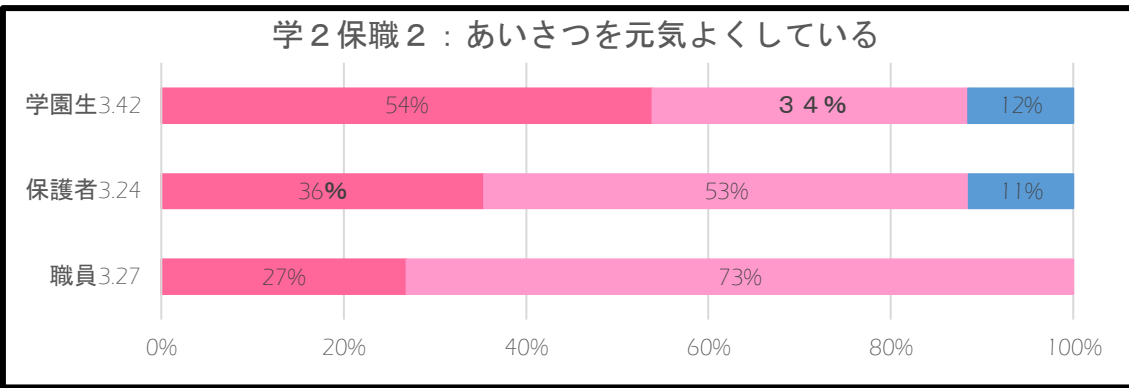
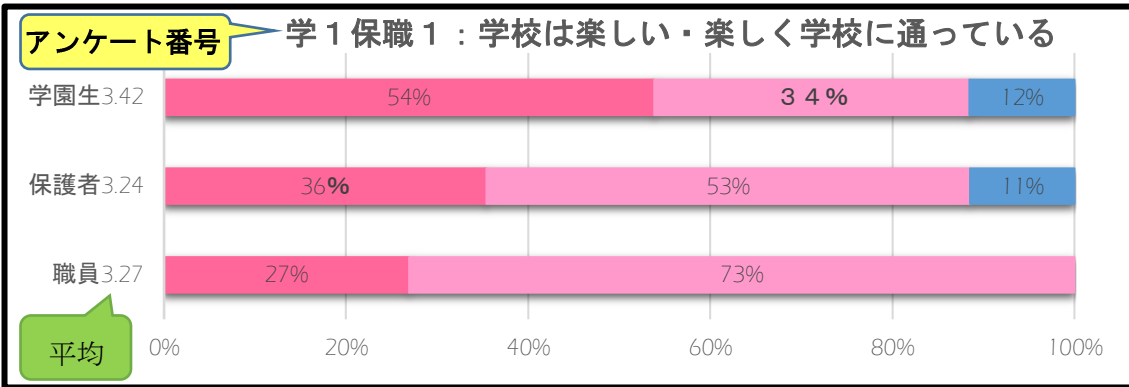
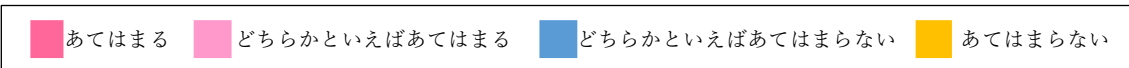
この結果を役立て、保護者の皆様、地域の皆様との連携を深めながら、今後の本校の教育活動を取り組んでいきたいと思っております。今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

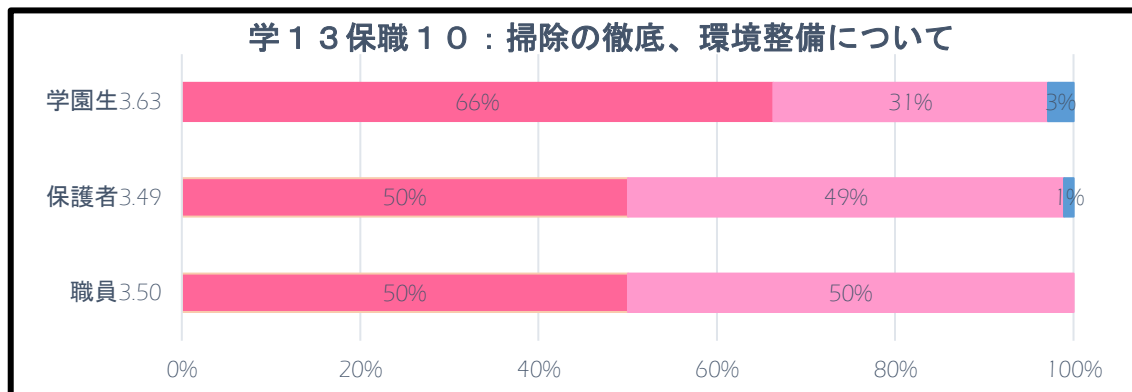
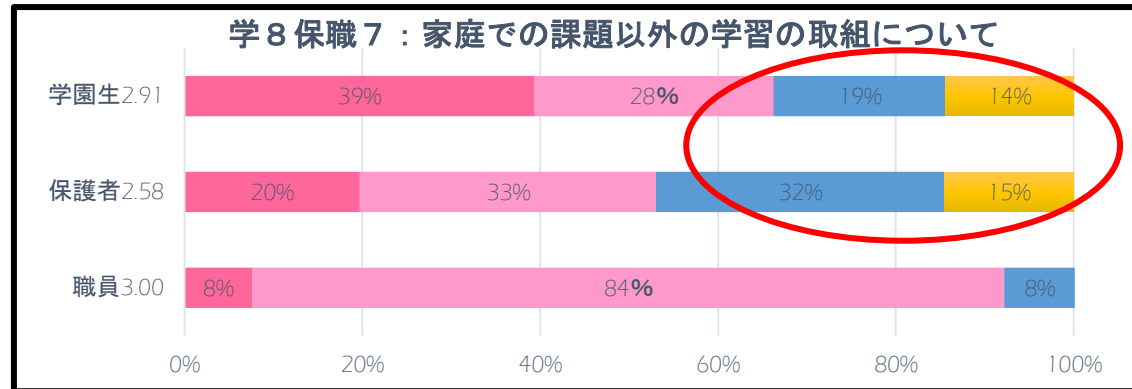
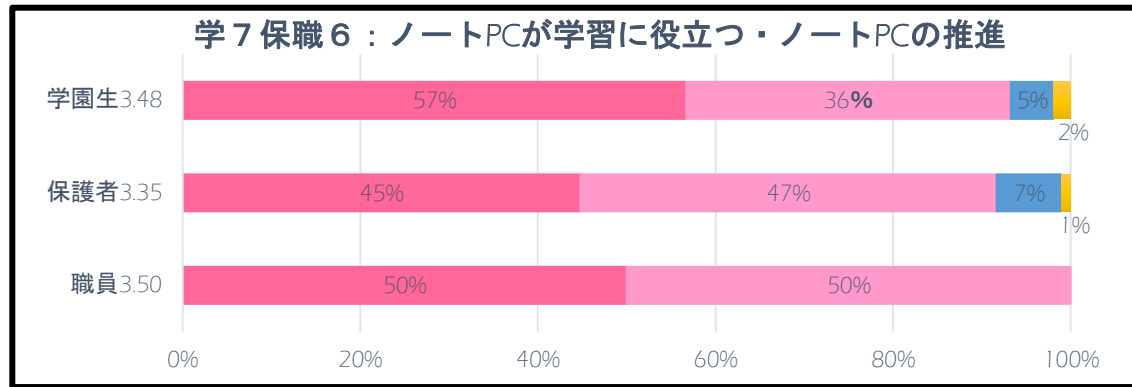
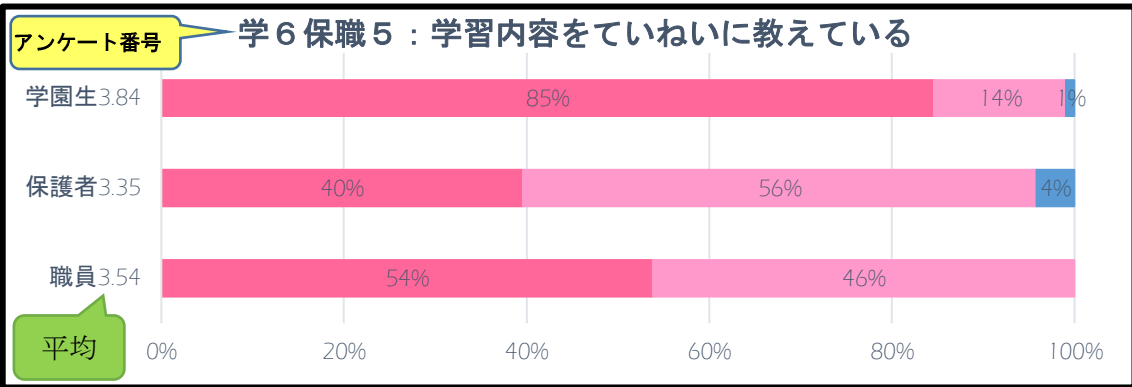
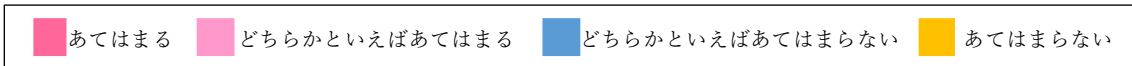
課題 ●)と対策 ◎)	
●家庭での課題以外の学習について、学園生および保護者の評価が低い。 どちらかといえばあてはまらない、あてはまらないの割合 学園生33%、保護者47%)	◎学園生が自ら目標をもち、家庭学習への積極的に取り組むためにも保護者と一体となって推進する必要がある。
●将来の目標や夢について、学園生および保護者の評価が低い。 どちらかといえばあてはまらない、あてはまらないの割合 学園生17%、保護者34%)	◎学園生が自将来の自分の姿を描いていけるように、日頃から学園生に声をかけていくなど、道徳や特別活動(学級活動)等を通して、夢や目標を育む学習プログラムを位置付ける。
●昨今問題となっているSNSによる「命の問題 いじめ不登校」に関して、保護者の評価が若干低い傾向にある。 あてはまるの割合 学園生88%、保護者40%、職員81%)	◎PTA全体会や学級懇談会等を通じて、命の大切さやいじめ不登校に関する意見交換等を行いながら、学園生を中心に据えて、よりよい方策を講じていきたい。
●上記3つの項目以外では、学園生、保護者、職員の評価にあまり差はないが、あてはまるの割合は、保護者が低い傾向にある。(五者連携、学校情報公開以外の項目)	◎今後も連携強化を図り、保護者の皆様のご意見を真摯に受け止めながら学校教育を進めていくことが大切だと考えている。

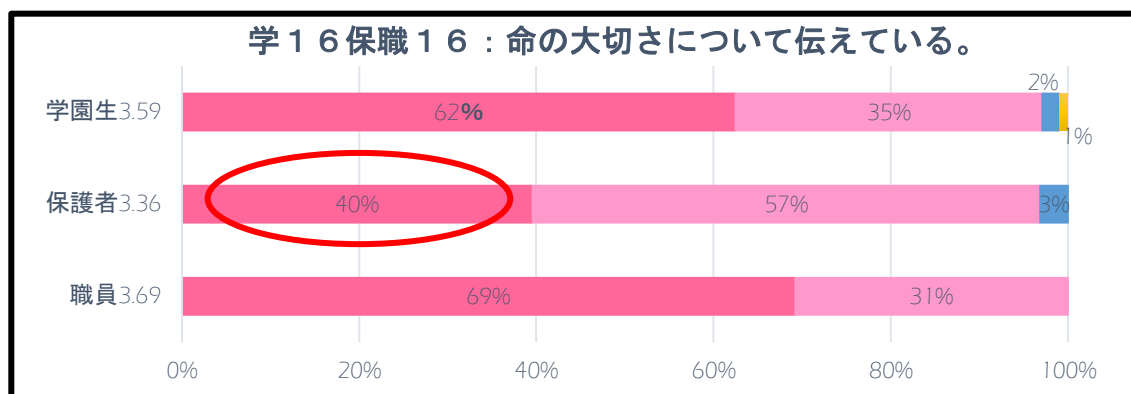
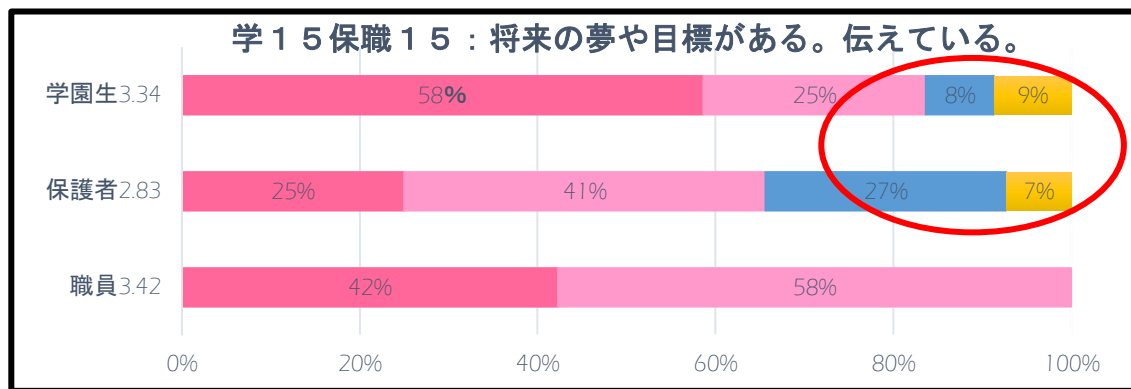
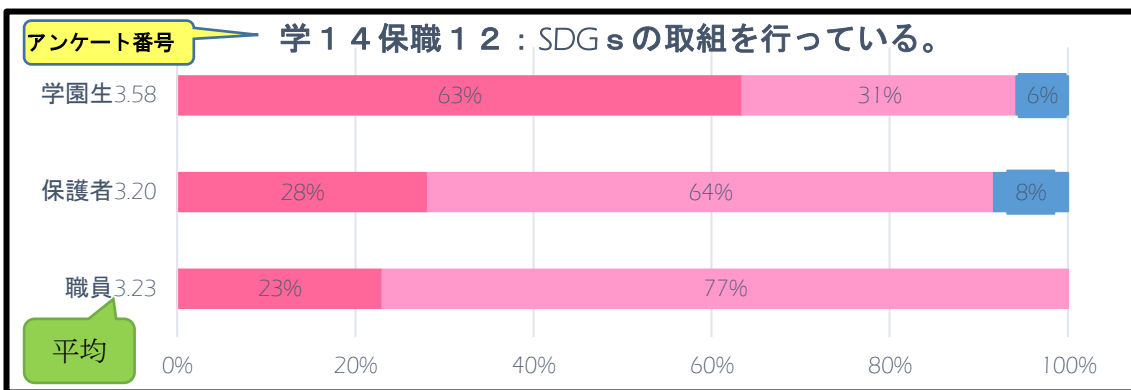
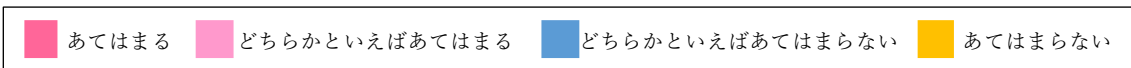
<保護者のご意見> (回収率：92.3%)

- ・初めての学園生活で親子共にわからないこと、不安なこともありましたが、子供から担任の先生だけでなく、たくさんの先生の話聞くことができ、目をかけてくださっているのが伝わります。担任の先生も、勉強面以外にも子供が自立して生活できるように工夫して下さり、私(親)も手を出しすぎるところがあったので反省しながら、自分で出来る力を伸ばせるように頑張ることができました。ありがとうございました。
- ・何よりも学園へ登校するのが楽しい、学園が楽しい、児童クラブが楽しい、手厚い教育に感謝しております。
- ・上級生が下級生を思いやる行動を子供からいつも聞いて感心しています。学園の子供達は優しい思いやりのある子供がたくさんいます。一貫教育の成果だと思っています。
- ・学校評価アンケートは、以前のものより質問がわかりやすく回答しやすかったです。

※ご意見等、ありがとうございました。







保護者・職員の2者評価

